

キビちゃんのちよつといひ話 Vol.3

H15.11.5 発行
作成：スタッフ一同
監修・発行：かだ動物クリニック
tel 0944-56-7100
fax 0944-56-7107

秋に入り病院の忙しさも少し落ち着いた様な気がする今日この頃。…といっても日によってかなりの差があるようです。だいぶ涼しくなり過ごしやすくなったこの時期、ワンちゃん・ネコちゃんはすごく**元気**がいい!って感じがしませんか?そして…人間の子供さん!!あの**エネルギー**はすごい!!待合室を見ていて**パワー**をもらします。そして結構、他のワンちゃん・ネコちゃんに**興味**があるみたいですね。興味があるってすごく良いこと!!でも、病院に来ている子はいつもと違ってこと忘れないで。病気の子、すごく緊張している子、中には子供嫌い(慣れてない)の子もいます。そこで、お子様連れのお父様・お母様、そして子供さんにお願ひがあります。(病院に限らず、知らないワンちゃんに触る時は)まず、飼い主さんに「**触ってもいいですか?**」と聞いてから、今度はワンちゃんにも聞いてください。どうやって?それは、近づく時は斜め前から。ワンちゃんは真正面や後ろから近づいてはダメ!目と目を見合わせないようにね!ワンちゃんはジッと見つめられると、とても怖いんです。次に手を軽く握りこぶしにして、ワンちゃんの鼻先の出します。きつと手の臭いを嗅ぐでしょう。こうしてワンちゃんは相手をよく知ろうとするんです。触られたくない時は手を差し出しても嫌って身をよけたり、歯をむき出しにしたりします。このように嫌っている時は飼い主さんがいくら「いいですよ」と言っても触らないでください。触る時は鼻先に持っていった手でアゴ下から触るようにしてください。急に頭や首の後ろから触るとビックリして嫌われます。また、子供が苦手なワンちゃんの飼い主さんは「触ってもいいですか?」と聞かれたら「うちの子、子供が苦手なの。ごめんね。」と言ってあげてください。ただ、いつも遮断してしまうより、優しくしてワンちゃんを怖がらせない子供に協力してもらって**苦手克服!**なんてどうですか?
そして、ネコちゃん。テリトリーを大切にしているネコちゃんは、自分のテリトリーから出ている上に、居る所は病院。ワンちゃんもいるし、めいっばいストレスがかかっています。不安で不安でたまりません。とにかく**そつと**してあげてください。

血液検査シリーズ③アミラーゼとリパーゼ

今回はシリーズ1のコレステロールと中性脂肪とも関連のある“アミラーゼ”と“リパーゼ”についてです。この2つの酵素は主にすい臓から分泌されているため、すい炎の診断に使われています。

《アミラーゼ》

アミラーゼは食物中のでんぷんなどを分解する酵素で、すい臓や消化管粘膜、肝臓などに存在します。すい炎のほかに、腎疾患、胃腸疾患、肝疾患などの多くの腹腔内疾患で上昇するため、アミラーゼ単項目では診断できません。

《リパーゼ》

リパーゼは主にすい臓から分泌され、腸において中性脂肪を分解する酵素で、アミラーゼに比べるとすい炎に対する特異性は高くなっています。リパーゼなどの酵素の分泌は食物中の栄養素の変化に強く反応するため、食餌における脂肪分の過剰摂取によっても上昇します。リパーゼもアミラーゼと同様にその他の疾患においても上昇が見られることがあるため、症状やその他の検査と一緒に評価する必要があります。

《すい炎》

すい炎の症状(嘔吐や下痢、脱水、腹痛など)が認められる場合は病院での治療が必要になりますが、アミラーゼやリパーゼが高値でもすい炎を発症していない場合は、まず食事改善とダイエットをすることが重要です。すい炎は食欲の増す冬に多いためこれからの季節、クリスマスやお正月などの行事が多くなりますが、ケーキの生クリームなど脂肪分の多い食べ物はほどほどに…。

瓜実条虫

瓜実条虫は犬猫の条虫の中で最も一般的な条虫で、成虫は最大で80cmもの大きさに成長し、腸の粘膜に頭を固定して寄生します。大きさの割りに症状はほとんどありませんが、多数寄生すると腸管から出血したり、腸炎を起こすことがあります。

感染経路

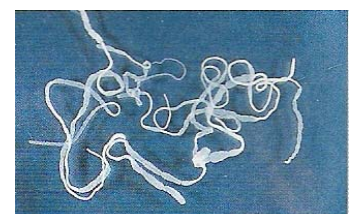
瓜実条虫は卵のいっぱい詰まった片節を切り離して犬猫の便とともに排泄されます。その卵を中間宿主であるノミの幼虫が食べると、ノミが成長するとともに条虫も卵から感染力を持った幼虫へと成長していきます。瓜実条虫の幼虫を体内に持ったノミは普通のノミに比べて動きが鈍くなり、犬猫に捕食されやすくなります。そのため体を舐めたりしている時に一緒にノミを食べってしまうことによって感染します。

治療と予防

瓜実条虫に感染した場合は駆虫薬で治療しますが、糞便検査では虫卵が検出されることはまれなので、便の表面やお尻の周りに付着している片節を確認します。片節は白色のゴマ粒～米粒状で活発に動いています。乾燥した物が肛門周りについていることもあります。ノミが中間宿主なのでノミを生活環境から駆除することが瓜実条虫感染の最大の予防になります。



片節



口輪じゃないよ!! ジェントルリーダー

「ジェントルリーダー」ってご存知ですか？右の写真のような顔に装着する物で“ノーズループ”と“ネックストラップ”の2本で、ワンちゃんの動きをコントロールしやすくするヘッドカラーのことです。

犬の習性や本能に働きかける仕組みになっているので、飼い主が犬のリーダーになる手助けをしてくれます。飼い主がリーダーになることで「散歩中に引っ張る」「吠える」「飛びつく」などの問題行動の改善に役立ちます。

慣れてしまえば便利なこの道具も『サイズ選び』『装着の仕方』『ハンドリングの仕方』を間違えば効果がありませんので、専門家の指導を受けることをおすすめします。

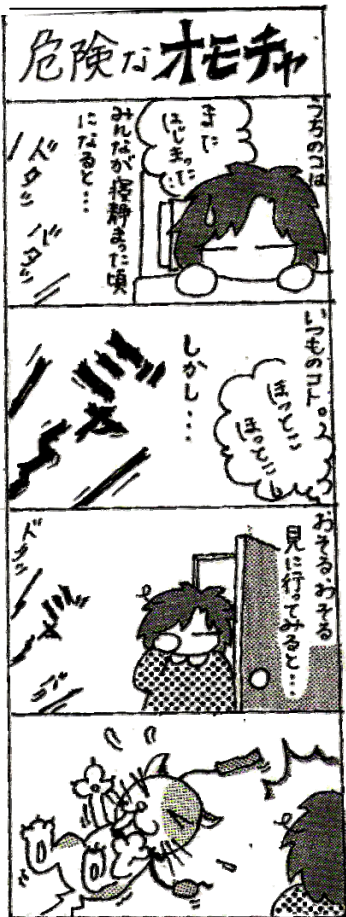
当院でも、ジェントルリーダーを使用したしつけ教室を行っております。

「引っ張るので怖くてお散歩に行けない！」
 「とにかく会う人、会う犬すべてに吠える！」
 なんて犬の飼い主さん！ジェントルリーダーにトライしてみませんか？

詳しくは、しつけ担当 加田 和子 にお聞きください。

*注・これは口輪ではありませんので、装着したまま食事をする
 ことも水を飲むことも出来ます。

*願・ジェントルリーダーを装着してるワンちゃんを見かけたら、
 やさしく声をかけてあげてくださいね。



わんこ・日記
 日記

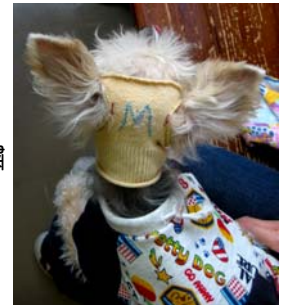
——ひもにネズミが付いたおもちゃを首に巻きつけて苦しんでいたのです！まさかこんな事・・・と思いましたが事実です。私が見に行かなかつたら・・・と思うとゾッとします。ネコちゃんのおもちゃって長いひもやゴムが付いてるもの多いですよ。この楽しいはずのおもちゃがネコちゃんの命を狙うのです・・・みなさん、おもちゃはきちんと片づけましょう！



ちょうど耳の下辺りに傷があり、ガーゼを当ててもその上から掻いてしまう。エリザベスカラーは動きにくいから嫌いだし何かよい物はないかと飼い主さんが考え、出来上がったのがコレ。なんと、靴下の上のゴムの部分を利用した物！これならワンちゃんも楽し



だし、傷の保護も出来るし、なんととってもかわいいし。愛情いっぱいこめた刺繍もポイント！！



10月2日 「ジェントルリーダー」

福岡の“スリーピースハウス”というドッグスクールでジェントルリーダーの上手な使い方や注意点などの勉強をしてきました。何年前まで主流だったチョークチェーンと違って犬に負担が掛からないところが良いですね。飼い主さんとワンちゃんの幸せのために、お役に立てればと思っております。
 スタッフ一同



9月13・14日

「フォーラム年次大会」
 千葉県舞浜で行われたこの学会で、しつけに関することを中心に勉強してきました。朝早くから夜遅くまで、ディズニーランドを横目に頑張りました。
 加田 和子

10月19日

「日本小動物獣医学会」
 この学会で『老齢猫に見られた網膜変性症の1例』という演題で症例発表してきました。
 ふう～ 疲れた。
 院長 加田 裕二